

会報

KAI-HOU

No.316
2015.4.15



コヨット! in おおさか2015春

[開催報告]	2014年度 第6回理事会	1
[開催報告]	東日本大震災被災地支援交流会	17
[開催報告]	ジェンダーフォーラム協議会・学習講演会	18
[開催報告]	消費者裁判手続特例法ってなに?!	19
[開催報告]	介護保険制度改定・新しい地域支援事業に関わる大阪市との懇談	20
[開催報告]	福島子ども保養プロジェクト コヨット! in おおさか2015春	21
[連載]	“女だから” “男だから” “はもうやめよう”	24
[スケジュール]		25

大阪府生協連 2014年度第6回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2015年3月19日(木) 15時～17時
- II. 場所 大阪府社会福祉会館
- III. 出席者 (会長理事) 惣宇利
(副会長理事) 柴橋、藤井
(専務理事) 中村
(常任理事) 江口、中谷、羽多野、森本、安本
(理事) 青松、大内、勝山、鎌田、田中、洞井、松本、矢田部
(監事) 松岡特定、岡田 (15:10審議事項1より出席)
- 以上、理事総数25名中17名出席、監事総数3名中2名出席
- (欠席理事) 北川常任、三上常任、浅井、入船、上原、奥、間、堀内
(欠席監事) 吉川
- IV. 議長 惣宇利会長理事
- V. 議事の経過と要領との結果

定刻になり、惣宇利会長理事が議長として、理事総数の過半数以上の出席をみたので、理事会の議決要件を充足した旨を告げ、開会を宣し議事を進めた。

審議事項

1 第54回通常総会の件

- (1) 2014年度活動報告・2015年度方針について
小山事務局長より、第54回通常総会議案書の第2次案として、2014年度活動報告及び2015年度方針について、提案がされた。
討議の結果、出された意見を踏まえ一部加筆し、提案どおり全員異議なく承認された。
なお、江口常任理事より「エネルギー政策に関する活動方針」について意見が出された。また、関連して藤井副会長理事より「自然エネルギーで豊かな日本を創ろう！アクションのシンポジウム（神戸会場）」の紹介がされた。
- (2) 2014年度決算見込及び2015年度予算案について
中村専務理事より、2014年度決算見込及び2015年度予算案について提案がされた。

討議の結果、2014年度決算及び2015年度予算案については、第7回理事会で最終確認することが、全員異議なく承認された。

(3) 役員補充選任について

惣宇利会長理事より、会員生協での役員体制の変更等により、理事6名が第54回通常総会をもって退任する予定であるため、定款第20条「役員補充」および役員選任規約に基づき、第54回通常総会で役員補充選任議案を付議する旨提案がされた。また人事委員会からの答申を踏まえ、補充する理事については、退任理事が属する会員生協から候補者を推薦いただくことが提案された。

討議の結果、全員異議なく承認された。

(4) 議事日程等について

小山事務局長より、議事日程等について、提案がされた。

討議の結果、提案どおり全員異議なく承認された。

2 日本生協連関西地連運営委員会委員の推薦の件

惣宇利会長理事より、日本生協連関西地連からの要請を受け、地連運営委員会委員4名の推薦について、人事委員会からの答申を踏まえ、いずみ市民(2名)、パルコープ(1名)、大阪府連(1名)とし、1名以上の女性委員の推薦をいずみ市民に要請し、当該会員生協から選任された候補者を関西地連に推薦することが提案された。

討議の結果、提案どおり全員異議なく承認された。

大阪いずみ市民生協	勝山 暢夫 (専務理事)
	青松 美子 (理事)
おおさかパルコープ	松下 高広 (常勤理事)
大阪府生協連	中村 夏美 (専務理事)

3 全労済「子ども絵画コンクール」「子ども写生大会」開催に関する要請の件

小山事務局長より、全労済大阪府本部からの要請を受け、同生協が実施する子ども絵画コンクールを後援し、大阪府生活協同組合連合会賞(1点)を交付することが提案された。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

大阪府生協連

1 関西電力の電気料金値上げ申請に関わる意見の提出について

関西電力の電気料金値上げ認可申請に関わって、経済産業省が募集した「国民の声」（受付期間 1 / 6 ~ 3 / 3）に対し、大阪府生協連として、以下の意見を提出しました。

1. 前回の平成25年に続く、今回の電気料金の再値上げが実施されれば、消費税率の引き上げや円安等により家計費が圧迫されている消費者の負担を更に増すこととなります。消費者の生活に電気は必要不可欠であり、かつ消費者は現時点では電力会社を選択できません。消費者のみならず事業者・企業にも大きな影響を及ぼします。電気料金の上昇分を他に転嫁できない中、再値上げが実施されれば関西電力管内での事業縮小や電力購入先の変更等も想定され、事業者・企業からも値上げ見直しの要求が出されています。国民生活及び経済活動全般に大きな影響を及ぼすことから電気料金の再値上げの見直しを求めます。
2. 原子力発電所の再稼動については、福島第一原発事故の後、審査基準の見直し、「地元」住民の理解、国民感情等から容易ではないことは想定できたにも関わらず、関西電力は前回査定において、高浜発電所（3・4号機）、大飯発電所（3・4号機）の再稼動を前提としていました。そして今回、再稼動時期の目処が立たないと「電源構成変分認可制度」（以下 同制度）に基づく再値上げ申請をしました。この事は、経営の見通し判断を誤った経営者責任以外なものでもなく、「事業者の自助努力の及ばない電源構成の変動があった場合」とする同制度の適用はなじまないと考えます。
3. 再値上げの申請をする上では、前回査定による経営効率化計画が全ての分野で達成されていることが、最低の条件であると考えますが、人件費及び諸経費等で未達成の費用項目があります。例えば資材調達競争発注比率について関西電力では、平成27年度目標を30%としています。東京電力では同目標を60%としています。このようなことから関西電力の経営効率化には、まだ伸びしろがある

と思われます。徹底した経理効率化の実践とその結果を踏まえて、再値上げは審査されるものであり、現時点は時期尚早であると考えます。

4. 電源構成変分認可制度では、原油価格等や為替レートは前回査定条件のまま適用することですが、至近の大幅に下落した原油価格とは条件に違いがありすぎます。関西電力は燃料価格の変動は「燃料費調整」で価格に反映させると言われますが、原油価格は燃料費に関わるコスト全体の見直しに影響するものであるため、至近の価格変動を踏まえた査定をするのが正論であると考えます。

2 平成27年度大阪府食品衛生監視指導計画（案）への意見の提出について

平成27年度大阪府食品衛生監視指導計画（案）について、大阪府が実施した意見の募集（受付期間 1 / 30 ~ 2 / 27）に対し、大阪府生協連として、以下の意見を提出しました。

〈適正表示の推進について〉

食品の表示は、消費者が食品を選択する上で、最も重要な情報源です。しかし、その信頼性を低下させるような表示偽装の事案が近年発生しています。

食品表示法に基づき表示の適正化が図れるよう、監視指導の徹底と関係団体等への周知の徹底を強く求めます。

〈監視指導計画の策定・変更・実施状況の公表について〉

監視指導計画の実施状況のホームページで公表されておりますが、違反事例や不適切等による指導事例等を、可能な範囲で、より分かりやすく伝えていただくことにより、消費者への情報提供の充実につながると考えます。

3 大阪府消費者基本計画の実効性確保を求める請願書について

この間、府内の消費者団体等と連携してすすめている、大阪府消費者基本計画策定に関わる取り組みについて、大阪府議会に対し請願書を提出いたしました。

4 2015新年講演会開催報告

[日 時] 2015年1月22日(木)
13時30分～16時20分(講演会)
[場 所] シティプラザ大阪 旬(南)
[出席者] 21会員・1団体・講師・
府連 114名

いずみ市民	19名	よどがわ市民	11名	エスコープ	1名
バルコープ	14名	こ う べ	14名	自 然 派	7名
生活クラブ	1名	きづがわ	3名	かわち野	5名
北 大 阪	6名	ヘルス	3名	羽 曳 野	2名
な に わ	1名	阪 大	1名	教 育 大	1名
経 済 大	1名	府 立 大	2名	関 大	4名
日鉄住金	3名	全 労 済	4名	阪神事業連	3名
ろうきん	3名	講 師	2名	府 連	4名
合 計					114名

[開催結果]

13:30 開会
司 会 理 事 奥 章
開会挨拶 会長理事 惣宇利紀男

13:45 講演Ⅰ
「一阪神・淡路大震災、東日本大震災— 大規模災害における生協の役割を考える」
日本生活協同組合連合会
会長 浅田 克己 様

14:45 休憩

15:00 講演Ⅱ
「被災地の現状について」
福島県生活協同組合連合会専務理事
佐藤 一夫 様

16:20 閉会

16:30 懇親交流会
司 会 理 事 上原 伸代
挨拶 会長理事 惣宇利紀男
乾杯 副会長理事 柴橋 圭介

18:00 中締め
副会長理事 藤井 克裕

5 介護保険制度改定に関する行政訪問報告

○吹田市

[日 時] 2015年1月28日(木)
10時～11時40分
[場 所] 吹田市市役所会議室
[出 席]
〈吹田市〉
福祉保健部高齢政策課
山本室長・西澤課長・曾谷主幹

同 介護保険課

宮村課長・大市参事・竹本課長代理

〈生協〉
堀内・澤田・牧之瀬・馬場・上垣(よどがわ)、
野間・堀田(こうべ)、清水・野路(生活クラブ)、
江口・山本・鳥居・岩室・川口(ほくせつ医療)、
中村・小山(府連)

[議 題]

- (1) 吹田市挨拶
- (2) 各生協から事業・組織の概要、生活支援サービスの取り組み紹介
- (3) 吹田市から新地域支援事業の現在の考え方について
- (4) 意見交換

○豊中市

[日 時] 2015年2月10日(火)
10時～11時40分
[場 所] 豊中市市役所会議室
[出 席]

〈豊中市〉
健康福祉部いききセンター 山本センター長
同 高齢者支援課 貴志課長
同 高齢施策課 甲斐課長
森課長補佐
須崎企画調整係長

〈生協〉
堀内・和田・上垣(よどがわ)、藤原・成(グリーンコープ)、
野間・堀田(こうべ)、和久田・野路(生活クラブ)、
山本・塩尻(ほくせつ医療)、小川(関西地連)、
中村・小山(府連)

[議 題]

- (1) 挨拶(豊中市・府連)
- (2) 各生協から事業・組織の概要、生活支援サービスの取り組み紹介
- (3) 豊中市の現状と新総合事業について
- (4) 意見交換

6 2015 CO・OP 火災共済連絡会議開催報告

[日 時] 2015年2月6日(金) 15時～17時
[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
[出 席] 江川(いずみ)、大内・井崎(エスコープ)、白石(バルコープ)、
前田(よどがわ)、高松(自然派)、肥後(生活クラブ)、
辻井・永山・田端・鳥居・大前・松尾(全労済)、
中村(府連)以上14名

【議 題】

- (1) 全労済事業状況について
- (2) 火災共済の制度改定に伴う推進活動について
- (3) 推進活動の取り組み事例報告 ～大阪いずみ生協～
- (4) 共済推進に関する意見交換
- (5) その他

日本在住のアメリカ人映画監督が原発事故以降の福島の子ども達を追ったドキュメンタリー

【2部】13時～16時

- ドキュメンタリー映画「A2-B-C」上映
- 避難者の状況についてのお話
- 被災地産品、支援グッズの販売

7 災害対策研修会開催報告

【日 時】 2015年2月19日(木) 10時15分～16時30分
【場 所】 ドーンセンター 1階パフォーマンススペース
【参 加】 11会員、コープきんき、日本生協連、ならコープ、大阪府、講師、府連 計52名

いずみ	6名	よどがわ	6名	グリーンコープ	1名
エスコープ	3名	パルコープ	6名	こ う べ	2名
自然派	4名	生活クラブ	1名	日鉄住金	1名
全 労 済	1名	阪神事業連	5名	コープきんき	5名
日本生協連	2名	ならコープ	2名	大 阪 府	1名
講 師	4名	府 連	2名	合 計	52名

【開催内容】

- (1) 講演 I
 「南海トラフ巨大地震の被害想定と大阪府の防災対策について」
 大阪府危機管理室 防災企画課 総務・企画グループ 主査 上田 清隆 様
- (2) 講演 II
 「京都府災害ボランティアセンターの取組」
 京都府災害ボランティアセンター 副代表 高桑 鉄則 様
- (3) 講義とミニワークショップ
 「都市直下型地震・南海トラフ地震に備える」
 災害対策研究会代表 宮本 英治 様
 災害対策研究会事務局長 釜石 徹 様

8 東日本大震災支援活動交流会開催報告

【日 時】 2015年2月28日(土) 10時30分～16時
【場 所】 大阪歴史博物館
【参加者】 1部29名、2部42名 府連(中村・堀口) 以上73名
【開催概要】

- 【1部】10時30分～12時**
 ○ドキュメンタリー映画「A2-B-C」上映

9 ジェンダーフォーラム協議会・学習講演会開催報告

【日 時】 2014年3月6日(木) 13時30分～15時50分
【場 所】 大阪府社会福祉会館 3階301
【参加者】 9会員、講師、府連 40名

いずみ	6名	よどがわ	3名	エスコープ	1名
パルコープ	4名	こ う べ	9名	自然派	2名
北大阪医	3名	大阪大学	1名	全 労 済	4名
日本生協連	2名	講 師	2名	府 連	3名
合 計					40名

【開催内容】

- 13:00 開会
 司 会 協議会委員 井上 浩子
 開会挨拶 協議会委員長 松本 陽子
 学 習
 「おおさか男女共同参画プランについて」
 大阪府府民文化部 男女参画・府民協働課 総括補佐 木村みどり 様
- 13:30 講演
 「男女共同参画がめざす社会」
 生活評論家/元大阪北生協副理事長 三輪 昌子 様
- 14:40 休憩
- 14:45 グループワークと発表
 ・自己紹介
 ・男女共同参画で大事なこと
 ・府連に取り組んでほしいこと。
 自生協で取り組みたいこと
- 15:40 三輪様から講評
- 15:45 閉会挨拶 会長理事 惣宇利紀男

10 学習会「消費者裁判手続特例法ってなに?!」開催報告

【日 時】 2015年3月17日(火) 13時30分～15時40分
【場 所】 大阪府社会福祉会館 3階301
【出 席】 45名
【内 容】

- (1) 開会・挨拶

- 消費者支援機構関西 (KC's) 理事長
榎 彰徳
- (2) 「たこやき」漫才
ちやうかちやわん (大阪大学演劇サークル)
- (3) 消費者団体訴訟制度と KC's について
弁護士・KC's 常任理事 二之宮義人
- (4) 差止事例紹介「ある検討グループの活動」
検討グループメンバー
- (5) コント「専門学校学納金返還」
ちやうかちやわん
- (6) コントの解説
弁護士・KC's 常任理事 二之宮義人
①消費者裁判手続特例法概要説明
②どのような事例が対象となるのか
- (7) まとめ・閉会挨拶
消費者支援機構関西 (KC's) 事務局長
西島 秀向

11 委員会開催報告

(1) 第3回組織活動委員会

- [日 時] 2015年1月26日(月)
14時～16時30分
- [場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
- [出席者] 西村・野村 (いずみ)、野間 (こうべ)、楠 (よどがわ)、上垣 (よどがわ)、後藤 (自然派)、木村 (きづがわ)、志垣 (全労済)、田中・薬師寺 (大阪府)、上原・中村・小山 (府連) 以上13名

[議事概要]

- (1) 大阪府より「大阪府の森林保全及び都市緑化の推進に関する調査検討の概要」「森とみどりの新たな対策とその財源のあり方を考える出前懇談会」「おおさかの森と都市のみどりを考える府民シンポジウム」について情報提供がされた。
- (2) 日本生協連第3回全国組合員活動委員会の概要について、野村委員より報告があった。
- (3) 東日本大震災被災地支援の取り組みについて、「2/28東日本大震災被災地支援交流会の開催概要と会員生協への案内について」「3/11震災復興応援イベント 3.11 from KANSAI2015の企画内容の見直しについて」「福島の子も保養プロジェクト コヨット! in おおさか2015春でのたこ焼きパーティの運営について」「2015年度被災地支援活動のすすめ方について」討議及び確認がされた。

- (4) 集団的消費者被害回復制度の関する学習会の開催について討議し、同学習会について、KC'sと共催で開催することが確認された。
2015年3月17日(火) 13:30～15:30
大阪府社会福祉会館 5階501 (会議資料の部屋から訂正)
- (5) NPT再検討会議に向けた取り組みについて討議し、学習会と会員生協及び大阪府生協連からの派遣者を紹介する企画を開催することが確認された。
2015年4月12日(日) 午後
会場は大阪市内で調整
- (6) 関西電力の電気料金値上げ申請に関して、全大阪消団連等の消費者団体の取り組みと、政府主催の公聴会等について情報提供がされた。
- (7) 各生協のこの間の特徴的な取り組みについて報告交流した。

(2) 第2・3回文楽・コンサート実行委員会

○第2回

- [日 時] 2015年2月18日(水)
10時～11時55分
- [場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
- [出席者] 安嶋 (いずみ)、井崎 (エスコープ)、中村 (パルコープ)、堀田 (こうべ)、中村 (自然派)、浅井 (生活クラブ)、羽村・橋本 (かわち野)、貴船 (学校生協)、岡田 (全労済)、田中・杉原 (センチュリー)、青松・小山 (府連) 以上14名

[議 題]

- (1) 夏休みファミリーコンサートについて

[議事概要]

- 夏休みファミリーコンサートのプログラムについて、日本センチュリー交響楽団様から、第1回実行委員会が出された意見を踏まえ、3案の提案があった。
- 基本的なプログラムの構成は3案ほぼ共通しているため、各案の曲を入れ替えて構成することも可能であることから、構成ごとに支持の高い曲から選択する方法で協議した。その後、あらためて全体の構成バランスも考慮し検討を重ね、以下のプログラムとすることを確認した。

<序曲>

ロッシーニ：歌劇「ウィリアム・テル」より“スイス軍の行進”(3'00)

〈楽器紹介〉

オーケストラの愉快的仲間たち (20'00)

〈クラシックの名曲①〉

サラサーテ：ツイゴイネルワイゼン (9'30) ※要ソリスト

～休憩～

〈第2部のスタートはオーケストラでスウィング・ジャズ!〉

倉橋日出夫編：シング・シング・シング (5'30)

〈みんなが好きな映画とアニメの曲〉

映画「アナと雪の女王」より“Let It Go”
～アニメ「妖怪ウォッチ」より“ようかい
第一体操”【編曲】

〈みんなで歌おう!〉

倉橋日出夫編：花は咲く (10'00)

※歌唱指導

〈クラシックの名曲②〉

シベリウス：交響詩「フィンランディア」 (10'00)

〈アンコール〉

J.シュトラウス：ラデツキー行進曲 (3'30)

○第3回

[日 時] 2015年3月9日(月)
10時～11時30分

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406

[出 席] 山田、福田(よどがわ)、伊藤(エスコープ)、中村(パルコープ)、堀田(こうべ)、中村(自然派)、浅井(生活クラブ)、羽村・橋本(かわち野)、貴船(学校生協)、岡田(全労済)、小山(府連) 以上12名

[議 題]

- (1) 夏休みファミリーコンサートについて
- (2) 夏休み文楽鑑賞のつどいについて

[議事概要]

- (1) 夏休みファミリーコンサート
 - ・会員生協への開催案内の内容について確認した。
 - ・チラシについて、印刷会社から提案された3つのデザイン案に基づき協議した。3案に意見が分かれたため、各案を推薦する委員で基デザインを校正し、次回委員会でも再度協議することとした。
 - ・チラシに掲載するキャッチコピーとリード文について、センチュリーからの提案内容を協議し、一部修正し内容を確認した。

- ・当選者に座席指定券を送付する際に添付する注意事項の内容について確認した。
- ・花束贈呈者の選定について、午前の部はエスコープ、午後の部は生活クラブが担当し、各2名の子どもさんを選出いただくことが確認された。

- ・チラシの納品日について、5/11(月)以降としているが、出来るだけ日程を前倒しにすることを検討することが確認された。

(2) 夏休み文楽鑑賞のつどい

- ・演目がまだ決定していない為、演目およびチラシの確認は次回委員会とすることが確認された。

(3) 第4回大規模災害対策協議会

[日 時] 2015年2月19日(木)
17時～17時45分

[場 所] ドーンセンター 1階

[出 席 者] 本多(いずみ)、加藤(よどがわ)、宮内(パルコープ)、五嶋(こうべ)、新元(自然派)、肥後(生活クラブ)、吉成(全労済)、一樋(阪神事業連)、増永(関西地連)、植松(きんき)、佐々木(大阪府)、中村・小山(府連) 以上13名

[議 題]

- (1) 災害対策研修会のまとめ
- (2) 物資協定の更新について

[概 要]

- (1) 本日開催した災害対策研修会を振り返り感想を交流した。
 - ・行政への期待を感じた。様々な分野の生協が組合員・地域住民の為、防災・減災・BCPに取り組んでいることが理解できた。府との協定を継続し更に取組を深めていきたい。
 - ・今までの図上演習は発災後の初期行動の訓練であったが、今回は事前の準備の重要性を学ぶことができた。
 - ・内容がかなり盛りだくさんだった。午後の講義は配布資料がなく全体像がつかみにくかった。事前準備で自生協の課題を整理し受講すれば更に身につく。家庭の防災の大切さをあらためて学んだ。
 - ・事業よりのBCPの話かと思ったが家庭の防災からの話は新鮮だった。今の状況では対策本部に要員が集まれるか不安。
 - ・あらたな気づきがたくさんあり自生協のBCPに反映させたい。防災士のカリキュ

ラムとは違い視点での学習ができた。

- 対組合員の視点から対地域の視点について学べた。事務所の防災について点検が必要。午後のカリキュラムは忙しかった、短時間でもミニワークを皆で交流する時間があったのもよかった。
- 今までとは違い視点で発見があった。BCPは本当に出来るのかと思うこともあり見直しが必要。
- 午後は時間がたりなかった。色々の部署からの参加で交流ができてよかった。
- 午後は短縮バージョンであったが、もっとじっくり学んでみたいと思った。地域の防災・減災、被災者支援に向けて徐々につながりを作りつつある。
- 京都災害 VC の話では様々な団体の特性を活かすことの大切さ、午後は街づくりの視点を持つことを学んだ。行政への指摘が多々あったが裏返せば人任せではなく自分でしっかり対策をしないとイケないと思った。
- 様々な視点で学ぶことができた。個人の備えの積み重ねが組織の備えになると思った。
- 午後は本来7時間バージョンを半分の時間で行った。エッセンスが伝わってくればと思う。

- (2) 大阪府との物資協定について、次年度も更新することを大阪府と相互確認をした。

(4) 臨時・第4回ジェンダーフォーラム協議会

○臨時協議会

【日時】 2015年2月12日(木)
14時～15時25分

【場所】 大阪府社会福祉会館 4階406

【出席者】 上杉、問田(いずみ)、井上(よどがわ)、大崎(エスコープ)、武田(パルコープ)、岡本(こうべ)、井上(自然派)、西浦(北大阪医療)、岡田(全労済)、惣宇利・松本・中村・小山(府連) 以上13名

【議事結果】

- (1) 1/15に実施した「福井県民生協視察」について、参加者から感想を出し合い振り返りを行った。次年度についても生協や民間等を問わず先進事例等の見学・視察について検討することとした。
- (2) 3/5に開催する「学習講演会」について、以下確認した。

- ① 企画内容に関して「大阪府から男女共同参画プランの報告」「生活評論家・元大阪北生協副理事長 三輪昌子さんの講演」「グループワーク」の3本立てとする。
- ② 三輪さんのお話については、ご本人と事務局との打ち合わせで内容をつめる。
- ③ 協議会委員の役割分担として、全体司会・井上(よどがわ)、開会挨拶・松本、閉会挨拶・惣宇利が担当する。
- ④ グループワークの、グループ分けは事務局一任。各グループに協議会委員を各2名程度配置。進行と記録は委員でグループ発表は参加者から。グループ内を和ます(アイスブレイク)小物やワークに使用する紙やマジック等を準備する(事務局)。
〈テーマ〉
 - 自己紹介と報告・講演の感想
 - 男女共同参画社会をすすめていく為に最も重要と思うこと
 - 府連に取り組んでほしいこと、自生協で取り組んでみたいこと。
- ⑤ 参加の結集が弱いので各委員は自生協の参加状況を確認し呼びかけを再度行う。

○第4回協議会

【日時】 2015年3月5日(木)
16時～16時40分

【場所】 大阪府社会福祉会館 3階301

【出席者】 上杉・問田(いずみ市民)、井上(よどがわ市民)、武田(パルコープ)、岡本・野間(こうべ)、西浦・中上(北大阪医療)、依岡(阪大)、岡田(全労済)、惣宇利・松本・中村・小山(府連) 以上15名

【議題】

- (1) 学習講演会の振り返り
〈主に出された意見〉
- 大阪府の具体的な取り組みを聞いたかった。三輪さんのお話で男女共同参画の歴史を知った。最新の話もあり、わかりやすかった。
 - 府の話は難しかった。三輪さんの話はわかりやすく、人という観点で見ることの大切さを学んだ。グループワークは盛り上がった。
 - 府はわかりにくかった。三輪さんのお話は男女共同参画の歴史を学べた。グループワークは楽しく出来た。

- 三輪さんのお話とグループワーク、そして講評の一連の流れがよかった。
- 協議会で決めた組み立てがよかった。三輪さんのお話は男女共同参画の歴史と経過を学ぶことができた。人権という視点からのお話もよかった。
- 今やっこの分野の興味がわいた。三輪さんのお話を自分の体験や経験を踏まえて聞いた。
- 始めからグループ別の座席レイアウトだったが、学習や講演はお話される方のほうを向いた形で聞くほうがよかった。
- 府の話はわかりにくかった。三輪さんのお話で歴史と経過が理解できた。
- 三輪さんの話はよかった。グループワークは時間が短かったが集中した話し合いができてよかった。
- 府ならではの問題について学習し新しい施策に意見が言えるようにしたい。三輪さんのお話はジェンダーの理解が深まった。グループワークは1グループの人数構成が丁度よかった。
- 府のお話は総論的で身近に感じられなかった。三輪さんのお話は時代背景からよくわかった。グループワークは男性も入れば更に話が深まる。
- 相手のことを想う想像力が大切。
- 男性の参加が少ない。

(2) 2015年度のすすめかたについて

〈主に出された意見〉

- 委員の委嘱からスケジュールを前倒しし、第1回の委員会は零年より早めに開催するほうがよい。
- 協議会には積極的に男性メンバーが入るように会員生協へ働きかけが必要。
- 会報の連載記事「“女だから” “男だから” はもうやめよう」はタイトルや内容を見直せないか。
- 会報連載記事の見直し等については協議会でしっかり協議し検討する必要がある。

(5) 第1回生協大会実行委員会

[日 時] 2015年3月16日(月)
10時～11時45分

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406

[出席者] 坂井(いずみ)、近藤・福田(よどがわ)、浦(エスコープ)、野間(こうべ)、小西(かわち野)、志垣(全労済)、矢田部・中村・小山(府連) 以上10名

[議事概要]

- (1) 2014年度の開催結果および実行委員会でのまとめで出された意見に等について報告がされた。
- (2) 2015年度企画について討議した。
 - 開催日程及び場所について確認がされた。2015年11月25日(水) ドーンセンター
 - 開催目的について、従来の組合員活動を中心とする取り組みの交流から「会員生協の事業や活動」について、生協の業態や地域を越えて交流し、府内における生協活動のより一層の広がりをつくることを目的とする」ことが確認された。
 - 企画やテーマについて討議した。(出された意見)

* 医療生協では介護保険制度の改定による新地域支援事業に関連して、有償ボランティア活動等の準備をすすめている。新地域支援事業が話題になっている。

* 2015年度は、介護、消費税増税、平和に関することが大きな動きとして活動方針を考えている。

* 生協活動の広がり、会員生協間のネットワークづくり、介護福祉など様々な課題はある。大規模災害発生時のネットワークづくりのため、日頃から相互理解を深めることが大切。生協大会もその機会として活かしたい。

* 「つながりの力」「地域のつながり」「皆の力で暮らしをよくする」は大切なことで、どの生協でも取り組みがすすめられている。先日、豊中ボランティアフェスティバルで介護や地域福祉について、とてもいいお話を聞いた。

* 地域福祉、防災、会員生協のネットワークなど関心はいろいろある。「生協とは」をあらためて考えることができる内容がよい。

* 地域コミュニティをベースとして、そこに生協がある。そして、そのネットワークが広がるのが、よりよい暮らしにつながる。そのようなことを考え合えるもの。

* 医療生協は地域のつながりをベースに事業・活動を展開している。高齢者の見守り、たまり場づくりなど、地域のつながりを活かし、たくさんの人が係わって運営している。

* 有事の際のネットワークは大切。防災・減災への関心が高い。生協活動の広がりを作ることから、生協に加入していない方でも来てもらえるものを検討してもいいのでは。

* 震災関連、介護でのお役立ち、若い人の活動や想いなど関心事はいろいろ。生協として地域にどうお役立ちをしていくかを考えることができるものがよい。

- 出された意見を踏まえ、次回委員会では各委員から、更に具体的に、「企画の中心テーマ」「プログラム（従来の講演～会員報告～展示交流の流れか、また違う形か）」「講演を行う場合は講師候補など」について意見を出し合い、討議することが確認された。
 - 軽食の取り扱いについて継続協議とした。
 - 第2～3回実行委員会の開催日程を確認した。
- 第2回 4月23日(木) 10:00～12:00
第3回 7月1日(水) 10:00～12:00

日本生協連、他生協等

12 日本生協連第4回府県連活動推進会議参加報告

- [日 時] 2015年1月29日(木)
16時10分～18時5分
- [場 所] 名古屋栄東急イン 3階
「ローズルーム」
- [出 席] 13府県連13名、日本生協連・関西地連6名
- [議 題]
- (1) 「全国生協14年度まとめと2015年度活動方針について（1次案）」
～全国課題の中で府県連に関わる事項について意見交換～
※食料・農業、予算・税制、子育てなど
 - (2) 新しい地域支援事業・市町村訪問活動の進捗報告
(2014年度振り返り)
〈本部報告〉
 - (3) 税制改正における日本生協連要望の結果について
 - (4) 各府県連の新年の渉外活動について
〈活動交流〉
 - (5) 「事前アンケート」府県連からの質問、問題意識について

(6) 各府県連次年度方針、県連活動強化に向けて

13 日本生協連 NPT 再検討会議生協代表団結団式・ピースアクション2015キックオフ集会参加報告

- [日 時] 2015年2月28日(土) 13時～17時
- [場 所] コーププラザ 4階会議室
- [出 席 者] 50生協・連合会、日本被団協、他 計189名
府連（東海、小山） ※全国大学生協連枠 阪大・西井

[議事次第]

〈NPT 再検討会議生協代表団結団式〉

- (1) 開会挨拶 代表団 団長 本田 英一
(コープこうべ組合長理事)
 - (2) グループ編成紹介
日本生協連 執行役員 組織推進本部長
 - (3) 日本原水爆被害者団体協議会からご挨拶
日本被団協 事務局次長
中村 雄子 様
 - (4) 日本生協連事務局より現地行動の紹介
日本生協連 組合員活動部 山田 浩史
- 〈ピースアクション2015キックオフ集会〉

- (1) 被爆者支援募金贈呈式
日本被団協
事務局次長 中村 雄子 様
日本生協連 専務理事 和田 寿昭
- (2) 学習講演「核兵器をめぐる世界の動向と2015年 NPT 再検討会議に向けた取り組みについて」
広島平和文化センター
常務理事 湯浅 敏郎 様
- (3) ピースアクション活動事例報告
みやぎ生協、ユーコープ、広島県生協連、長崎県生協連
- (4) 全体交流

14 生活困窮者自立支援制度期待される地域づくりの課題と生協の役割～講演とシンポジウム～参加報告

- [日 時] 2014年3月10日(火)
13時～16時30分
- [場 所] プラザエフ（主婦会館）9階
- [出 席 者] 76名（社協、生協等34団体）
府連（中村）
- [議事次第] 開会
開会挨拶 日本生活協同組合連合会専務理事
和田 寿昭さん

講演
「生活困窮者自立支援制度の概要と地域での取り組み」
厚生労働省 社会援護局 生活困窮者自立支援室 自立支援企画調査官
鎬木奈津子さん

講演
「生活困窮者自立支援制度の意義、地域でどううけとめるか」
文京学院大学人間学部人間福祉学科
准教授 中島 修さん

シンポジウム
「生活困窮者支援、地域での取り組みと課題」
○全国社会福祉協議会
地域福祉部長 佐甲 学さん
○みやぎ生協くらしと家計の相談室
室長 渡辺 淳さん
○生活クラブ生活協同組合（千葉）福祉事業準備
室長 庄 妙子さん
○日本生活協同組合連合会執行役員
山内 明子さん
（コーディネーター）

報告
「生活相談・貸付事業モデル事業」調査研究概要報告
日本生協連組織推進本部
福祉事業推進部部長 山際 淳さん
閉会挨拶
埼玉大学教育部教授 重川 純子さん

15 関西地連第4回運営委員会参加報告

[日時] 2015年1月29日(木) 13時～16時
[場所] 名古屋栄東急イン 2階
メープルルーム

[出席] 運営委員30名、日本生協連・理事監事11名、オブザーバー4名

[議題]

《全体概況報告》

1. 日本生協連2014年12月度概況報告
2. コープ共済連2014年度事業の進捗状況報告（12月度）

◆協議

- ・第65回通常総会予定議題の協議
- ・第1号予定議案：全国生協の2014年度まとめと2015年度承認の件（一次案）

◆【報告と質疑】

《運営・組織関連》

3. 一般活動報告

- (1) 2014年度第3回県連活動推進会議（地連版）開催報告
- (2) 2014年度生協行政合同会議（連絡会）開催報告
4. 第65回通常総会・役員選任における「地方区分理事」および「全国区分役員（理事、監事）」の選任予定数について
5. 2015年地区別・総会議案検討会議の開催について
6. 食料・農業問題検討委員会「食料・農業問題と生活協同組合の課題（素案）」について
7. 2015年度の年間主要日程について
8. 国際会計基準等における協同組合出資金問題への対応について
9. 2014年度賃金労働条件調査報告について
10. 監事監査支援検討委員会の収束と全国生協監事懇談会の開催について
11. 「自然エネルギーで豊かな日本を創造しよう！アクション」への参加について
12. 固定価格買い取り制度運用見直しについてのパブリックコメントへの意見提出について
13. 新しい地域支援事業・市町村訪問活動の振り返りと当面の進め方について
14. 東日本大震災支援活動関連報告
・生協による被災地支援活動（2014年11～12月）について
15. 2015年春のテレビCMの実施について
《商品事業関連》
16. 商品お申し出対応・事故対応連携強化委員会中間報告
《管理関連》
17. 1月21日付組織変更と幹部人事について
18. 2014年度中間監査 監査意見への対応について

《関西地連関連報告》

【報告事項】

1. 2014年度関西地連主要活動日誌
2. 2014年度第3回関西地連運営委員開催報告
3. 2015年度関西地連運営委員の改選と手続きについて
4. 会議・学習会等の開催報告
5. 2014年12月度関西地連供給速報

【協議事項】

- ・関西地連2014年度のまとめと2015年度重点課題（1次案）

16 関西地連第1回大規模災害対策協議会参加報告

[日 時] 2015年2月25日(水)
13時30分～17時
[場 所] ホテルクライトン新大阪
2階 会議室
[出席者] 協議会委員：17生協・事業連合
18名
オブザーバー：7府県連7名、
日本生協連4名 計29名

【議 題】

- (1) 日本生協連報告「全国生協BCPの取り組み状況、訓練の手引きについて」
日本生協連 法務・危機管理室
西村 崇
- (2) 会員報告
コープこうべ、大阪よどがわ市民生協
- (3) グループ交流と全体共有
- (4) 報告と協議
 - ・2014年度非常用通信機器訓練に実施結果について
 - ・2014年度活動まとめと2015年度計画(案)について

17 近畿農政局と近畿地区生協府県連との意見交換会参加報告

[日 時] 2015年3月3日(火) 14時～17時
[場 所] せいきょう会館4階第1会議室
(京都)

【出席者】

【近畿農政局】

曾根局長、石場消費・安全部長、加藤消費・安全次長、丹菊経営・事業支援部事業戦略課長、藤井消費生活課長、西川消費生活課長補佐、常嶺消費生活課長補佐、清水消費者行政専門官

【近畿地区生協府県連協議会】

中垣・神田(京都生協)、上掛・横山・廣瀬・坂本・酒向・川端・岡本(京都府連)、藤田(滋賀県連)、中野(ならコープ)、辻・新田(奈良県連)、伴・三宅・三輪(兵庫県連)、辻(関西地連)、中村(大阪府連)

以上26名

【議 題】

- (1) 開会挨拶
近畿地区生協府県連協議会 上掛 利博
近畿農政局局長 曾根 則人
- (2) 近畿農政局からの情報提供

- ① 「攻めの農林水産業」の実現に向けた新たな政策の概要
 - ② 新たな食料・農業・農村基本計画の検討について
 - ③ 農山村における再生可能エネルギーを活用した近畿圏での具体的取組み事例
- (3) 意見交換
テーマ「食品ロス削減に向けての取組み」
- ① 近畿農政局より「食品ロス削減に向けて」
 - ② ならコープ「食品ロスを考える～ならコープ(北エリア)のたべる、たいせつの取組み」
 - ③ コープこうべ「コープこうべにおける資源循環と環境共生 型農園・エコファームについて」
 - ④ 日本生協連フードバンクの取組み「生協の取組み事例紹介」
- (4) 意見交換

会員及び友誼団体等

18 消費者支援機構関西(KC's)報告

○理事会

[日 時] 2015年1月27日(火)
18時～20時30分
[場 所] 日本生協連関西地連4階・会議室
[出席者] 理事13/15名、監事1/2名、
検討委員会・事務局4名

【概 要】

- (1) KC's 受付情報対応; 検討委員会での論議内容を確認した
- (2) 民間賃貸住宅契約; 入館前解約、中途解約条項への対応について、民法の3ヵ月前解約告知に合わせて、3ヵ月前分賃料相当額で交渉を行っていくことを確認した。
- (3) 賃貸住宅保証委託契約; 賃貸住宅保証の連帯保証条項などについての「お問い合わせ案」について確認し、送付することとした。
- (4) イラスト通信講座; イラスト通信講座会社の美術通信教育講座お販売を中止することにより、差止め訴訟の取り下げについて審議し確認した。
- (5) 欠陥住宅・リフォーム; 2社に対して「ご連絡」について、確認し、送付すること

とした。

- (6) 貸衣装：和解条項裁判所案が届き、内容を審議し、裁判所に提出することを確認した。

[日 時] 2015年2月24日(火) 18時～21時
[場 所] 日本生協連関西地連4階・会議室
[出 席] 理事11/15名、監事2/2名、
検討委員会・事務局4名

[概 要]

- (1) KC's受付情報対応；検討委員会での論議内容を確認した
(2) DVDレンタル：「ご連絡（お問い合わせ活動終了の通知）」について確認し送付することとした。
(3) 結婚相談所：「再申入れ及び再々お問い合わせ」について一部文言修正し送付することとした。
(4) 専門学校：「ご連絡（お問い合わせ活動終了の通知）」について確認し、送付することとした。もうひとつの調理専門学校については、「お問い合わせ」を確認し、送付することとした。
(5) 遠隔操作プロバイダ：「申入れ兼要請書」の一部文言修正を確認し送付することとしたが、理事会終了後規約が改訂されていることが判明し、「申入れ兼要請書」の送付を取りやめ再度理事会で確認することになった。
(6) 貸衣装：裁判所和解条案取り扱いと被告修正案（被告上申書）の取り扱い内容を審議し、裁判所に提出することを確認した。
(7) ガイドライン検討会への意見書案を確認した。

19 なにわの消費者団体連絡会報告

○1月度幹事会

[日 時] 2015年1月28日(水)
13時30分～16時
[場 所] ホテルプリムローズ 3階「福」
[出 席] 6団体
[議 題]

- (1) 大阪府消費生活センターとの懇談会について
(2) 大阪府消費者基本計画案パブリックコメント提出の件
(3) 大阪府健康医療部 学習会の振り返りなど

- (4) 平成26年度全国消費者フォーラム(2/24)
アルカディア市ヶ谷にて
幹事会終了後、新年懇親会開催

○2月度幹事会

[日 時] 2015年2月18日(水)
12時30分～13時30分
午前中（10時～12時）大阪府消費生活センターとの懇談会
[場 所] KC's会議室
[出 席] 7団体
[議 題]

- (1) 大阪府消費生活センターとの懇談会の振り返り
(2) 平成26年度活動報告案について
(3) 近畿地方消費者フォーラム参加報告
(4) その他報告、各出席委員会報告

20 全大阪消費者団体連絡会報告

○常任理事会

[日 時] 2015年2月3日(火) 15時～17時
[場 所] 消団連 会議室
[概 要]

(1) 報告事項

- 1) 大阪府消費者基本計画策定をめぐる動き 報告事項3参照
2) 食問題委員会
・2/24に次期食料・農業・農村基本計画の学習会を実施
3) 消費税の増税に反対する活動
・4月下旬以降で連続学習会を検討する。法人税引き下げ、軽減税率等をテーマとする。
4) 環境問題委員会
・大阪府温暖化対策実行計画改定案にパブリックコメントを提出した。

(2) 主な協議事項

- 1) 関西電力の電気料金値上げへの対応について
2) 機関紙サイクル編集
3) 国の消費者基本計画、長期エネルギー需給見通し、輸入食品監視指導計画案、改正消費者安全法に係る地方消費者行政ガイドライン案、大阪府食品衛生監視指導計画案への意見について

[日 時] 2015年3月4日(水) 15時～17時
[場 所] 消団連 会議室
[概 要]

(1) 報告事項

- 1) 大阪府消費者基本計画策定をめぐる動き

報告事項 3 参照

- 2) 食問題委員会
 - 2/10大阪府食の安全安心推進協議会に出席。来年度の推進計画について意見交換。
 - 2/24に次期食料・農業・農村基本計画の学習会 参加32名
- 3) 消費税の増税に反対する活動
 - 連続学習会の開催時期を5月下旬移行に変更。
- (2) 主な協議事項
 - 1) 2015年度予算案について
 - 2) 機関紙サイクル編集
 - 3) 関西電力の電気料金再値上げへの対応について
 - 4) 他団体からの要請について

21 地方消費者グループ・フォーラム in 滋賀 「広げよう連携の輪～消費者の安全・安心を地域から～」参加報告

地方消費者グループフォーラムは、地域で消費者問題に携わる市民・消費者団体・行政関係者がつどい、情報交換を行うことで交流と連携を深め、活動の発展につなげていくことを目的に、平成22年から全国で開催されており、今年度の近畿ブロックは2月4日(水)滋賀県大津市で開催されました。

[日 時] 2015年2月4日(水) 11時～16時
[場 所] ピアザ淡海（滋賀県立県民交流センター）

[出席者] 199名

[概要]

- 11:00 壁新聞交流会（19団体）
- 13:00 消費者庁挨拶 板東久美子長官
消費者庁の取り組み報告
消費者庁消費者教育・地方協力課長 植田 広信 氏
- 13:20 壁新聞リレー紹介
壁新聞出展団体のうち14団体からの報告
- 14:40 分科会（報告と意見交換）
 - 第1分科会
「広げよう連携の輪
～見守り活動は地域で～」
「高齢者・障害者支援団体との連携交流」
成年後見センター・リーガルサポート
奈良支部 副支部長 前川 一彦 氏
「見守りを通じた住民主体のまちづくり」
高島市社会福祉協議会地域福祉課長
井岡 仁志 氏

第2分科会

「広げよう連携の輪～消費者教育の推進～」
「京都府における消費者教育の取り組み～大学生の消費者教育を中心に～」

京都府消費生活安全センター副課長
広瀬久美子 氏

大学生協京滋・奈良ブロック消費者教育タスクチーム

立命館大学3年 中 ともみ 氏

立命館大学2年 清水 茉美 氏

「製品安全教育とリスクコミュニケーション」

公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS 西日本支部）

総務委員長 城戸 譲二 氏

第3分科会

「広げよう連携の輪～子どもの安全・安心の確保～」
「ともに育む 生きる力」

生活協同組合コープこうべ

地域活動推進部 大河 琴恵 氏

「乳幼児の保護者向け安全講座」

NPO 法人C・キッズ・ネットワーク

仲尾次裕美 氏

16:00 全体会

16:40 閉会

22 財団法人大阪みどりのトラスト協会報告

○第7回理事会

[日 時] 2015年3月11日(水)
13時30分～15時30分

[場 所] ATCビル11階ビオトーププラザ

[出席] 出席議員5名／議決代議員6名
(過半数)

府連（惣宇利）

[議 案]

第1号議案 平成27年度事業計画について

第2号議案 平成27年度収支予算について
設備投資及び資金調達の見込みについて

第3号議案 特定資産取扱規程について

第4号議案 トラストファンドの取り崩しについて

第5号議案 常勤役員の報酬額について

全議案賛成多数で可決承認されました。

○第44回緑化推進運営協会

[日 時] 2015年2月25日(火) 14時～16時

[場 所] おおさか ATC グリーンエコプラザ内ビオトーププラザ

[出席] 12名(委任状9名)

[内容]

- (1) 平成26年度「緑の募金」収支決算見込みについて
- (2) 第1号議案 平成27年度「緑の募金」事業計画案について
- (3) 第2号議案 平成27年度 収支予算について
- (4) その他

23 温暖化防止ネットワーク関西報告

○世話人会

[日時] 2015年1月24日(土)
10時30分～12時

[場所] 大阪歴史博物館 第2会議室

[出席] 6団体 府連・小山

[議題]

- (1) 各地の活動について
- (2) 再生可能エネルギー買取制度を巡る状況について
- (3) エネルギー政策、温室効果ガス削減目標をめぐる状況について
- (4) 福島原発事故を巡る状況について
- (5) COP21に向けた活動について
- (6) ネットワーク財政について
- (7) その他

○COP20/CMP10報告会

[日時] 2015年1月24日(土)
13時30分～16時30分

[場所] 大阪歴史博物館 第1研修室

[出席] 約30名

[議題]

- (1) 報告1「COP20の成果と課題、COP21での合意をめざして」
名古屋大学大学院環境学研究科教授(国際法) 高村ゆかりさん
- (2) 報告2「脱原発と温暖化防止を両立する気候ネットワーク提案」
NPO法人気候ネットワーク事務局長 田浦 健朗さん
- (3) 報告3「原発ゼロでCO₂排出40%削減は十分可能～CASA2030モデルの試算結果より～」
島根大学法文学部教授(CASA 理事) 上園 正武さん
- (4) 質疑応答

24 3.11 from KANSAI 2015～これから、わたしにできること～参加報告

[日時] 2015年3月11日(水)
13時～17時50分

[場所] 梅田スカイビル タワーイースト36階スカイルーム

[主催] 3.11 from KANSAI 実行委員会、大阪市社会福祉協議会、近畿労働金庫、ダイバーシティ研究所、遠野まごころネット、ユースビジョン、大阪ボランティア協会(事務局)

[参加人数] 約150人

[開催概要] 開会

○実行委員長挨拶

早瀬 昇さん(大阪ボランティア協会)

○総合司会

下間 都代子さん(遠野まごころネット)

【第1部】関西のみなさんへ伝えたい

～3.11の教訓とは

- ・ゲスト：田口ひろみさん(山元町共同作業所「工房地球村」施設長/山元町社会福祉協議会職員)
～災害時、地域で暮らす障害者のいのちと暮らしをどう維持できるか?

- ・ナビゲーター：上月正洋さん(トゥギャザー 専務理事)

【黙とう】

【休憩時】非常食の試食体験

(提供：積水ハウス)

【第2部】復興5年目に向けて

～行って応援・買って応援

- ・ゲスト：大塚友子さん(みらいサポート石巻復興支援員)
～「防災まちあるき」～復興応援ツアーはいかがですか?
- ・ゲスト：大竹由布子さん(女子の暮らしの研究所 研究員/蒔絵師)
～“伝統”と“かわいい”をコラボしたオリジナル商品「omoi no mi」をプロデュース
- ・ゲスト：川井徳子さん(ソーシャル・サイエンス・ラボ 専務理事/ノブレスグループ 代表)
～関西と東北をつなぐ経済支援の取組み
- ・ナビゲーター：赤澤清孝さん

(ユースビジョン 代表)

- ・コメンテーター：田村太郎さん（復興庁・復興推進参与／ダイバーシティ研究所 代表理事）

行政等

25 平成26年度大阪府消費生活協同組合優良 役職員知事表彰授与式

[日 時] 2015年2月18日(水)
15時30分～16時10分

[場 所] 大阪府庁 咲洲庁舎 会議室

[出 席]

【受賞者】

北大阪医療生協 迫田 聡さん
北大阪医療生協 篠原 美恵さん
大阪いずみ市民生協 大西 栄二さん
大阪いずみ市民生協 西浦 博晴さん

※その他府連会員以外から1名受賞

【大阪府】

大江府民文化部長、藤井男女参画・府民協働課長、鳥参事

【府 連】

惣宇利・中村・小山

なお、大阪府連からは副賞を贈呈しています。

26 第42回豊かな環境づくり大阪府民会議総会 報告

[日 時] 2015年1月30日(金) 10時～12時

[場 所] 追手門学院 大阪城スクエア
大会議室

[出 席]

〈学識経験者〉

都市生活研究所代表取締役

篠崎由紀子（議長）

大阪産業大学大学院工学研究科教授

尾崎 博明（副議長）

大阪府立大学名誉教授 谷田 一三

大阪産業大学大学院人間環境学研究科教授

花田真理子

大阪学院大学国際学部教授 三輪 信哉

大阪教育大学教育学部教授 石川 聡子

大阪大学大学院工学研究科助教 山口 容平

〈事業者団体〉

関西経済連合会、大阪府工業協会、近畿百貨店協会、日本チェーンストア協会関西支部、大阪府商店街連合会

〈関連団体〉

地球環境関西フォーラム、大阪みどりのトラスト協会、大阪府地球温暖化防止活動推進セ

ンター、大阪自動車環境対策推進会議
〈府民団体〉

大阪エイフボランティアネットワーク、大阪府青年団協議会、ガールスカウト大阪府連盟、国際ロータリー第2660地区、なにわの消費者団体連絡会、日本ボーイスカウト大阪府連盟、日本野鳥の会大阪支部、大阪府生協連

〈行政〉

大阪府（事務局）、大阪市、堺市、摂津市（市長会会長市）、千早赤阪村（町村会会長村）

【議 題】

- (1) 環境壁紙コレクション表彰作品の決定について
- (2) 府民会議総会の二部制について
- (3) 平成27年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子案について
- (4) 平成27年度府民会議事業案について
- (5) その他、取り組み等のお知らせ

27 第16回大阪府食の安全安心協議会参加報告

[日 時] 2015年2月10日(火)
13時30分～15時30分

[場 所] KKR ホテル大阪 2階 白鳥の間

[出 席] 18名（23名中）

【議 題】

- (1) 大阪府食の安全安心推進協議会部会の実施報告について
- (2) 「大阪府食の安全安心推進計画」の進捗状況について
- (3) その他

【概 要】

- (1) 第8回情報発信評価検証部会 2015年1月23日開催の大阪府の情報発信についてと大阪府食の安全安心メールマガジン（自主回収情報）の配信方法などを部会長の音田氏から報告されました。大阪版食の安全安心認証制度認証機関審査部会報告を事務局より報告されました。
- (2) 第2期大阪府食の安全安心推進計画の実施状況を報告されました。
- (3) その他の質問意見が交流された。

28 おおさかスマートエネルギー協議会参加報告

[日 時] 2015年2月13日(金) 10時～12時

[場 所] 大阪府咲洲庁舎23階 中会議室

[出席団体] なにわの消費者団体連絡会、関西経済連合会、大阪商工会議所、関西電力、大阪ガス、大阪市、堺市、貝塚市、河南町、近

畿経済産業局、ひのでやエコライ
フ研究所、大阪府エネルギー
政策課、府連（小山）

[議 題]

- (1) 電気料金の再値上げについて
- (2) 今冬の電気需給状況について
- (3) 部門会議の報告
- (4) 来年度のテーマについて

**29 大阪府府下避難者支援団体等連絡協議会
（ホットネット大阪）第16回定例会参加報告**

[日 時] 2015年3月3日(火)
13時30分～16時

[場 所] 大阪弁護士会館 会議室

[参 加] 約30名

[概 要]

- (1) 参加者のご紹介
- (2) 1月31日宮城県避難者交流会参加の報告
- (3) 次年度以降の公営住宅の期限延長の状況について
- (4) ホットネットおおさか主催の避難者交流会・相談会の実施について
- (5) 当事者団体からの活動・状況報告
- (6) 参加団体からの報告
- (7) 事務局からの報告
 - 定期便の実施状況
 - 住友生命からの寄付について

30 福祉と共生のまちづくり推進会議参加報告

○推進会議

[日 時] 2015年2月26日(火)
10時～11時30分

[場 所] 大阪社会福祉指導センター
4階研修室(2)

[出 席] 学識経験者2名、行政関係者2名、市町村社協関係者2名、社会福祉施設関係者1名、民生委員児童委員関係者2名、企業・生協・NPO関係者3名

[内 容]

- (1) 「大阪府社会福祉協議会地域福祉活動計画～福祉と共生のまちづくりをめざして～」平成27年度～平成31年度5箇年計画について報告があり、意見交換した。
- (2) 終了後、福祉と共生のまちづくりフォーラムに参加した。

○福祉と共生のまちづくりフォーラム

[日 時] 2015年2月26日(火)
13時15分～16時

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階401

[出 席] 行政関係者、市町村社協関係者、社会福祉施設関係者、民生委員児童委員等、140名

[テーマ] 「共に支え合う新しいまちづくりをめざして」～2025年の「地域包括ケア」を考える

[内 容]

開 会

主催者あいさつ

[基調講演]

「生活包括ケアシステムの実現に向けたまちづくりとは」

関西大学人間健康学部教授

黒田 研二 氏

[パネルディスカッション]

「共に支え合う新しいまちづくりをめざして」

○パネリスト

社会福祉法人生駒市社会福祉協議会
地域包括支援センター

管理者 世古奈津江 氏

地域つながりセンター

事務局長 野津久美子 氏

社会福祉法人若竹大寿会

理事長 竹田 一雄 氏

○コーディネート

関西大学人間健康学部

教 授 黒田 研二 氏

東日本大震災支援活動交流会を開催しました

2月28日(土)、大阪歴史博物館講堂にて、東日本大震災支援活動交流会を開催し、73名が参加しました。

震災から4年を迎えるなか、未だなお全国で約23万人が避難生活を余儀なくされ、災害公営住宅の建設の遅れ等により、多くの避難者が仮設住宅で生活をされています。原発事故により被害を受けた福島の様子はより深刻です。

当日は、原発事故以降の福島の子も達を追ったドキュメンタリー映画「A2-B-C」の上映、福島から大阪に避難されている森松さんのお話などを通して、震災を風化させず、被災地・被災者の心を寄せ、引き続き支援の輪を広げていくことの大切さを確認し合いました。



映画「A2-B-C」の上映



森松さんからのお話

ジェンダーフォーラム協議会・学習講演会を開催しました

3月5日(木)に、2014年度の「ジェンダーフォーラム協議会・学習講演会」を開催し、9会員から40名が参加しました。

今年のジェンダーフォーラム協議会は、2年スパンで活動計画を検討し、2014～2015年は、大阪府の「おおさか男女共同参画プラン」を学習し、同プランが2016年度から新たな計画期に変わることを踏まえ、新計画案に意見を提出することをひとつの目標に活動していくことといたしました。

そして、今回の学習講演会は、大阪府男女参画・府民協働課から「おおさか男女共同参画プラン」の概要についてご報告をいただきました。その後、メインの講演として、生活評論家で元大阪北生協副理事長の三輪昌子様を講師に「男女共同参画がめざす社会」と題して、男女共同参画の日本の現状、歩んできた道、ジェンダーとは何か、女性は輝いているか？輝けるか？、多様性を認め合える社会作りなどについてお話いただきました。講演の後



大阪府から施策の説明

は、小グループに分かれ、「男女共同参画をすすめるうえで大切なこと」「大阪府生協連で取り組んでほしいこと、自生協で取り組みたいこと」などについてグループディスカッションを行い、各グループからの発表の後、あらためて三輪様に講評いただきました。

短い時間の中で、学習～講演～グループワークと盛りだくさんのプログラムでしたが、参加者からは「行政の施策を知る機会となった」「あらためて男女共同参加運動の歴史と経過を学べた」「グループワークで他の人の意見も聞くことで講演の理解が深まった」「参加者が女性がほとんどで偏った意見交流と感じた」等の感想が出されました。



三輪様のご講演



グループ交流

学習会「消費者裁判手続特例法ってなに?!」を開催しました

3月17日(火)に、消費者支援機構関西（KC's）と共催で、消費者裁判手続特例法（消費者の財産的被害の集団的な回復のための民事の裁判手続の特例に関する法律）についての学習会を開催しました。

同法律は2013年12月の臨時国会で成立し、2016年12月までに施行されます。個々の消費者の被害回復を図る制度として期待されるものですが、消費者への周知が遅れています。

今回の学習会は、ただでも難しく敬遠しがちな法律について、身近なものとして理解していただくために、コントや漫才、ミニ解説で学習しました。

当日は大阪大学演劇部の「ちゃうかちゃわん」にとる漫才とコント、また日頃 KC's の活動に係わる方の寸劇による活動紹介を、KC's 常任理事の二之宮弁護士の解説を交えて進行しました。

今年度は各会員生協でも、ミニ学習会を開催いただけるよう働きかけていきます。



介護保険制度改定 新しい地域支援事業に関わる大阪市との懇談

3月24日（火）、介護保険制度改定により市町村で実施される新しい地域支援事業について、市町村の計画や意向についてお聞きし、また生協の事業や活動、生活支援サービスの取り組み等について知っていただくことを目的に、大阪市との懇談会を実施しました。

大阪市からは福祉局高齢者施策部から6名が出席され、生協からは、コープこうべ大阪北地区活動本部、おおさかパルコープ、大阪よどがわ市民生協、大阪きづがわ医療福祉生協、ヘルスコープおおさか、よどがわ保健生協、日本生協連関西地連、大阪府生協連から11名の参加で行われました。

懇談は、大阪市と大阪府生協連から開催にあたってのご挨拶の後、各参加生協から事業・組織の概要について説明を行いました。その後、大阪市より新しい総合事業について、平成27年度はいくつかの地域を選定しモデル事業を行う旨ご説明いただきました。その後、意見交換を行いました。大阪市からは生協の配食サービスやサロン活動について、生協からは大阪市のモデル事業に関して質問等が出されました。



福島の子ども保養プロジェクト

2015 春

コヨット! in おおさか



コヨット!

koyotto

2015年3月27日(金)～30日(月)

福島から子ども24名をお招きし「コヨット! in おおさか2015春」を開催しました。

ゲーム大会、たこ焼きパーティ、工場見学、バーベキュー、そしてUSJと、元気いっぱい、思いっきりあそびました。

- [主催] 大阪府生活協同組合連合会
- [共催] 福島県生活協同組合連合会
- [協力] (企業) フジッコ、新日鐵住金
(労働金庫) 近畿労働金庫
(生協) 大阪大学生協、大阪教育大学生協、近畿大学生協
大阪いずみ市民生協、大阪よどがわ市民生協
おおさかバルコープ、コープこうべ、生活クラブ生協大阪
大阪きづがわ医療福祉生協、日鉄住金大阪生協

■日程とスケジュール

- 3月27日(金) 朝、福島県郡山市を出発し、11時間かけておおさかへ
- 3月28日(土) ゲーム大会、たこ焼きパーティ、フジッコ工場見学、バーベキュー
- 3月29日(日) ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
お風呂と夕食の後、大阪を出発
- 3月30日(月) 朝、福島県郡山市到着・解散

【3月27日 おおさかへ!】

3月27日(金)朝8時にJR郡山駅前に集合し大型バスで大阪へ。車内では自己紹介やゲーム大会、映画上映など、楽しく過ごしました。バスは順調に走行し、午後7時前に大阪に到着しました。今回利用するホテル「ロジ舞洲」は大阪湾の人工島「舞洲」にあるホテルです。到着後は早速、夕食会です。学生スタッフの進行で、ゲーム「おおさかクイズ」で盛り上がりました。



【3月28日 ゲーム大会、たこ焼きパーティ、工場見学、バーベキュー】

7時に起床。ラジオ体操の後、朝食です。午前中はホテルに隣接する緑地公園でゲーム大会。今回の学生スタッフは大阪大学、大阪教育大学、近畿大学からの参加で、各大学別にゲームを運営しました。ジェスチャー、しりとり、ボール運び、巨大紙飛行機飛ばし、ロールプレイングゲームなど趣向を凝らしたゲームを楽しみました。お昼ごはんは、大阪府生協連の組織活動委員会メンバー生協と近畿労働金庫さんによる「たこ焼きパーティ」です。アツアツのたこ焼きをたくさん食べました。午後はバスで移動し、フジッコの鳴尾浜工場見学です。製品が出来る行程を学び、おはしで豆つかみゲームをしました。夜は、バーベキューです。たこ焼きの食べ過ぎの影響か、とても食べ切れませんでした。スタッフが焼いたお肉や野菜をたくさん食べました。いよいよ明日はユニバーサル・スタジオ・ジャパンです。



【3月29日 USJ! (ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)】

6時過ぎに起床し、朝食のあと、ホテル前を7時54分に出発する有料シャトルバスに乗車し約20分でユニバーサル・スタジオ・ジャパンに到着しました。園内では子ども4人にスタッフ2～3人の構成で6つのグループに分かれ行動しました。お目当てのハリーポッターはエリアには入れましたがアトラクションには乗れませんでした





た。けど、他のアトラクションでたくさん遊びました。朝からの雨模様も午後には上がり、おみやげも買って、夕方5時30分に、お迎えのバスに乗りUSJを出発しました。新日鐵住金製鋼所内の社員用の浴場と食堂をお貸しいただき、お風呂と夕食をとりました。製鋼所を出発し、最寄りの駅に停車し学生スタッフとお別れの後、大阪を出発しました。



【3月30日 福島に到着】

昨夜のバスでは、さすがに遊び疲れから、皆熟睡です。中にはトイレ休憩に一度も起きなかった子もいました。帰りのバスも順調に走行し、予定より少し早く7時過ぎJR郡山駅に到着。無事に終了しました。



【コヨット！ in おおさかと並行し、福島県里帰りバスを実施しました】

大阪からの福島の子どもの送迎バスを活用して、福島県から大阪および近隣府県に避難している方の「福島県里帰りバス」を、3/26に往路・3/31に復路で実施しました。大阪市ボランティア・市民活動センターが発行する広報紙や避難者の情報窓口等を通して募集し、22名がご利用されました。

長時間のバス移動をよりリラックスしていただくために、車内ゲーム大会などをボランティアさんのご協力で行いました。



～大阪府生協連ジェンダーフォーラム協議会から～

“女だから”“男だから”はもうやめよう!

私が思う男女共同参画

大阪いずみ市民生協
理事 問田 千栄

わたしが「男女共同参画」という言葉を正しく知ったのは、4年前。いずみ市民生協の組合員理事になり、理事会の諮問機関である「男女共同参画委員会」に入ったときでした。

その年から、生協のエリア内の市町村で、男女共同参画に取り組んでいる部署を訪問し懇談するというのが始まりました。

最初に訪問したのが、堺市でした。市の担当の方が、「男女共同参画社会とは、老若男女すべての人が、自分らしくいきいきと暮らせる社会のこと」と説明されたのを憶えています。

懇談する中で、男女共同参画推進課の主催で、「ライフクリエイター養成講座」というのがあり、まだ人数に空きがあるのでどうですか?と誘われました。

その講座は、9月から全13回、毎週水曜の18:45～20:45。講師は金香百合さんで、男女共同参画の視点から、自分もひと社会も「幸せ元気」であるための生き方を学ぶ、というものでした。

遅い時間の講座だったので、小学生の子どもを一人家に置いていくわけにもいかず、迷っていたのですが義母の「預かるよ」で参加を決めました。

金先生の講座は、受講した日はとても元気が出て、エンパワーメントしているのが感じられました。参加型で、受講者同士でお互いに自己開示したり、話を聴き合うということをしているうちに、だんだん皆が打ち解けてきました。

この講座で学んだことはたくさんありますが、その中で私の印象に残っているのが、「自尊感情」です。「自尊感情」が低いとき＝心の栄養が不足しているときは、自分や他者に対して暴力性が出てくるということでした。

この頃、ちょうど子どもが、友人の暴力で悩んでいた時でした。心の栄養が不足している子には、周りの人が栄養をあげたらいい、しんどそうな時は話を聞いてあげて、といった事を子どもと話しました。数日後、子どもなりに問題を解決し、その後友人からの暴力はなくなったと聞きました。

今の世の中、いろんな不安から大人も子どもも生きづらさを抱えている人が多いです。問題にぶちあたった時に、乗り越えていける人間になりたいです。それには、まず自分を好きになり、他者との違いを認め寛容になることです。

「男女共同参画」に関わる学習や講演会のあとには、少し優しくなっている自分がいます。啓発活動は、急に社会が変わるわけではないけれど、少しずつでも優しい人が増えていけば、良い社会になっていくと信じています。

スケジュール

4月

- 2日 第4回文楽・コンサート実行委員会
- 12日 平和学習会『核兵器のない世界』をめざして
- 23日 第2回生協大会実行委員会
- 24日 第4回組織活動委員会
- 24日 NPT 再検討会議日本生協連代表団出発

5月

- 1日 NPT 再検討会議日本生協連代表団帰国
- 14日 第7回理事会

6月

- 12日 日本生協連第65回通常総会
- 18日 第8回理事会
- 18日 第54回通常総会